

令和5年9月20日
道路局国道・技術課
国土技術政策総合研究所

道路をよりよくするための技術研究課題を募集します

～「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」の募集について～

令和6年度から着手する「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」の技術研究課題を募集することとしましたのでお知らせします。

国土交通省では、「学」の知恵、「産」の技術を幅広い範囲で融合し、道路政策の質を一層向上させるため、平成16年10月より新道路技術会議（委員長：朝倉康夫 東京工業大学名誉教授、神戸大学名誉教授）を設置しており、この度、下記のとおり「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」の本格研究として採択する研究課題を募集します。

1. 募集期間

令和5年9月20日（水）から令和5年10月31日（火）

2. 研究期間

令和6年度から3年間以内

3. 公募パターン

- ・道路行政の技術開発ニーズに対応する研究
- ・提案型研究開発（道路行政の技術開発ニーズに記載は無いが、新たな発想に基づく研究開発の提案で、道路行政の進展に資するもの）

4. 募集要領等

- ・本格研究 募集要領及び提案様式
(<https://www.mlit.go.jp/road/tech/shinki/koubo.html>) 国交省 HP
- ・道路行政の技術開発ニーズ
(<https://www.mlit.go.jp/road/tech/index.html>) 国交省 HP

5. その他

- ・「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」のうち、FS研究・短期研究については引き続き、随時募集しております。（次回：11月末、次々回：令和6年2月末）

（問い合わせ先）


国土交通省 道路局 国道・技術課 舟波、森（内線 37862、37855）TEL：03-5253-8111
国土技術政策総合研究所 井上、片岡（内線 3612、3312）TEL：029-864-2211

道路政策の質の向上に資する技術研究開発 技術研究課題の募集

産・学・官の連携を強化し、
「学」の知恵、「産」の技術を幅広い範囲で融合することにより、
道路政策の質の向上に資する技術研究開発を、研究者の方々から広く募集しています。

1. 募集する研究テーマ

○募集概要 **令和6年度 新規募集開始**

分類	本格研究 	FS研究 (フーズビリティスタディ)	短期研究
概要	<p>○道路行政の技術開発ニーズに対応する研究開発 以下の7つの施策テーマ毎に設定した道路行政の技術開発ニーズに対応する研究</p> <p>※道路行政の技術開発ニーズ: 国交省HPで公開済み (https://www.mlit.go.jp/road/tech/donyu/index.html)</p> <p>※7つの施策テーマ: (1)防災・減災が主流となる社会の実現 (2)持続可能なインフラメンテナンス (3)持続可能で暮らしやすい地域社会の実現 (4)経済の好循環を支える基盤整備 (5)インフラ分野のデジタル・トランスフォーメーション(DX) (6)インフラ分野の脱炭素化・インフラ空間の多面的な活用による生活の質の向上 (7)道路施策の実効性を確保</p> <p>○提案型研究開発 道路行政の技術開発ニーズに記載はないが新たな発想に基づく研究開発の提案で、道路行政の進展に資するもの</p>		
研究規模	500万円程度から最大5,000万円/年	最大300万円/年	最大300万円/年
研究期間	最大3年間程度 (中間年度毎に実施する中間評価の結果を踏まえて、次年度の継続可否を決定)	最大1年間程度	1年間程度/回 (同じテーマで連続2回まで申請可能)
募集・採択	年1回募集し毎年3月頃に採択を決定 年間5件程度の採択を想定	通年募集し年間4回採択を決定 年間10件程度の採択を想定	

2. 募集方法

国土交通省道路局HPから提案様式をご記入の上、
電子メールにてご提出ください。

- 募集要領等:
国土交通省道路局HPで公開
(<https://www.mlit.go.jp/road/tech/shinki/koubo.html>)
- 提出先:
〒100-8918 東京都千代田区霞が関二丁目一番三号
国土交通省 道路局 国道・技術課
新道路技術会議事務局
「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」募集係
- 応募期間:
 - 本格研究は年1回募集
令和6年度新規分は、令和5年9月20日(水)～令和5年10月31日(火)(必着)
 - FS研究・短期研究は随時募集中

3. 審査方法・手順

- 審査方法
提案書類の審査は、国土交通省道路局に設置する学識経験者等で構成された「新道路技術会議」を通じて行います。本格研究への申請課題については、必要に応じてヒアリング審査を行います。
- 審査基準
審査は「研究の必要性」、「研究成果の有効性」及び「研究計画の妥当性」の観点から行います。

新道路技術会議

 検索

詳細はHP(<https://www.mlit.go.jp/road/tech/index.html>)をご覧ください。